

学校法人京都中央看護師養成事業団 令和2年度事業報告

1 事業報告

(1) 学校運営

今年度は、緊急事態宣言の発出による登校自粛に始まり、入学式や臨地実習などの学校行事の中止や縮小開催、そして遠隔授業の実施のための環境整備など、新型コロナウイルス感染症への様々な対応に追われることになった。

財政面では、遠隔授業を実施するための環境整備に対する経費や、登校自粛期間中の学生との連絡や課題の送付などの通信経費、また、臨地実習を行うためのPCR検査にかかる経費など、当初予算では想定していなかった経費が必要となったが、臨地実習の中止による実習謝礼の支出減や、遠隔授業の環境整備並びにPCR検査の経費を対象とした国や京都府の新たな補助金による収入、そして授業料改定に伴う学生納付金の収入の増などによって財源を確保することができた。

理事会並びに評議員会は例年どおり3回開催し、新型コロナウイルス感染症対策や学校運営に関する重点事項について決議した。また、コロナ過での開催ということでオンラインとの併用開催を可能とし、3月の第30回理事会並びに第30回評議員会はオンライン併用で開催した。

(2) 教育活動

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、学生への感染が心配されたが、結果としてはPCR検査で陽性と判定された学生は3名に留まり、クラスターの発生は免れることができた。

カリキュラムに関しては、緊急事態宣言の発出のため6月までは登校自粛とし、また、解除後もすぐには通常どおりとはいかなかったため、課題と遠隔授業を中心とした授業を行った。さらに、予定していた臨地実習も大半が中止や学内実習への切り替えとなり、学生への教育の質をどう担保するかが大きな課題となったが、当初は手探り状態であった遠隔授業も徐々に対面授業と同等の内容を保証することができるようになり、学内実習もモデル人形や教材などを追加購入して環境を整えることで学習内容を補完することができたと考えている。

学校行事に関しては、入学式を始め年度前半はほとんどの行事を中止せざるを得なかったが、後半は多人数の参加によって密になる行事以外は感染予防対策を徹底した上で実施した。第35期卒業式は卒業生と職員とで開催し、関係者にはライブ配信している。

卒業生は82名で、看護師国家試験、保健師国家試験の結果はともに97.6%という合格率となった。新型コロナウイルス感染者への追試は実施しないという国の方針により、4年次生は感染予防のため途中から登校させず、自宅での国家試験対策となったが、全国平均を上回る結果を残すことができた。

(3) 学生募集活動

新型コロナウイルス感染症の影響によって計画どおりに活動できないなかでの学生募集となった。当初は8回を予定していたオープンキャンパスは3回となり、また、会場形式や高校内での進学相談会も9月までは大半が中止となったため、受験生と直接接する機会が大きく減少した。しかしながら、緊急事態宣言の解除後に再開した学校見学は希望者が倍増し、また、SNSを活用した募集活動などによって学校情報を発信することによって最終的には出願者数が前年度よりも29名増加した(前年度比14.5%)。

受験生の増加については、大学入学者選抜方法の変更によって専門学校志望者が増えたと考えられるが、次年度以降は新しい選抜方式への対策が練られることで大学受験者が増えることが推測され

る。また、本大学校に関しては、受験者が増加したことで高くなった競争率によって受験を敬遠する受験生が増えることも考えられる。次年度も引き続きコロナ禍での学生募集になり、計画どおり進められない可能性があるが、そうしたなかでも受験生を確保できるよう十分な対策が必要である。

2 主な学校行事

| | | | |
|------|-----|-----|-----------------------------------|
| 令和2年 | 5月 | 26日 | 学校法人京都中央看護師養成事業団 第28回理事会・第28回評議員会 |
| | 7月 | 9日 | ユニフォーム採寸・感染症抗体価検査／1年次生 |
| | | 18日 | 学生夏期休業(～8月14日) |
| | | 20日 | 前期試験①／両学科1・2年次生(～21日) |
| | | 29日 | 実習指導者会議(オンライン) |
| | | 〃 | 前期試験①／両学科2・3年次生(～31日) |
| | 8月 | 1日 | 第1回・第2回オープンキャンパス |
| | | 29日 | 第3回オープンキャンパス |
| | 9月 | 5日 | 健康診断／両学科1・2年次生 |
| | | 25日 | 前期試験②／両学科1・2・3年次生(～30日) |
| | 10月 | 26日 | 学校法人京都中央看護師養成事業団 第29回理事会・第29回評議員会 |
| | | 29日 | 関西看護学生看護研究大会(オンライン) |
| | | 31日 | 看護研究発表会／両学科4年次生 |
| | 11月 | 7日 | 指定校推薦入学試験 |
| | | 10日 | 保護者会／看護学科(オンライン) |
| | | 11日 | 保護者会／看護保健学科(オンライン) |
| | | 21日 | 公募推薦入学試験前期 |
| | | 24日 | 第1回学校運営会議 |
| | | 26日 | 宣誓の日／看護保健学科1年次生 |
| | 12月 | 10日 | 中期試験／看護学科4年次生(～13日) |
| | | 15日 | 後期試験／看護保健学科4年次生(～17日) |
| | | 19日 | 公募推薦入学試験後期 |
| | | 22日 | 第2回学校運営会議 |
| | | 25日 | 学生冬期休業(～1月7日) |
| | 1月 | 12日 | 一般入学試験前期(～13日) |
| | | 14日 | 後期試験①／両学科1・2年次生(～15日) |
| | | 15日 | 第3回学校運営会議 |
| | | 20日 | 実習指導者会議・研修会(オンライン) |
| | 2月 | 8日 | 開校記念日 |
| | | 12日 | 第107回保健師国家試験 |
| | | 14日 | 第110回看護師国家試験 |
| | | 20日 | 一般入学試験後期 |
| | | 24日 | 第4回学校運営会議 |
| | 3月 | 1日 | 後期試験②／両学科1・2・3年次生(～3月5日) |
| | | 8日 | 特別講演 |
| | | 9日 | 卒業講演 |

| | |
|-----|--|
| 15日 | 第38期卒業式(ライブ配信) |
| 17日 | 健康診断／両学科2・3年次生 |
| 19日 | 離任式(オンライン) |
| // | 防災訓練 |
| 20日 | 学生春季休業(~4月7日) |
| 22日 | 学校法人京都中央看護師養成事業団 第30回理事会・第30回評議員会 (オンライン併用) |

3 学生関係

(1) 学生数

【看護学科】

| | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 計 |
|--------|-----|-----|-----|-----|------|
| 令和2年4月 | 41名 | 41名 | 41名 | 40名 | 163名 |
| 令和3年3月 | 39名 | 40名 | 40名 | 40名 | 159名 |

【看護保健学科】

| | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 計 |
|--------|-----|-----|-----|-----|------|
| 令和2年4月 | 41名 | 41名 | 39名 | 42名 | 162名 |
| 令和3年3月 | 41名 | 41名 | 38名 | 42名 | 161名 |

(2) 第35期卒業生及び国家試験結果

【看護学科】

| 卒業生数 | 国家試験 | 受験 | 合格 | 合格率(本大学校/全国) |
|------|------|-----|-----|---------------|
| 40名 | 看護師 | 40名 | 39名 | 97.5% (90.4%) |

【看護保健学科】

| 卒業生数 | 国家試験 | 受験 | 合格 | 合格率(本大学校/全国) |
|------|------|-----|-----|---------------|
| 42名 | 看護師 | 42名 | 41名 | 97.6% (90.4%) |
| | 保健師 | 42名 | 41名 | 97.6% (94.3%) |

(3) 令和3年度学生入学試験

【看護学科】

| | 出願 | 受験 | 合格 | 追加合格 | 競争率 |
|------------|------|------|-----|------|--------|
| 指定校推薦入学試験 | 17名 | 17名 | 17名 | — | 1.00倍 |
| 公募推薦入学試験前期 | 30名 | 30名 | 8名 | — | 3.75倍 |
| 公募推薦入学試験後期 | 20名 | 20名 | 5名 | — | 4.00倍 |
| 一般入学試験前期 | 76名 | 74名 | 16名 | — | 4.63倍 |
| 一般入学試験後期 | 22名 | 21名 | 1名 | — | 21.00倍 |
| 合計 | 165名 | 162名 | 47名 | — | 3.45倍 |

【看護保健学科】

| | 出願 | 受験 | 合格 | 追加合格 | 競争率 |
|------------|------|------|-----|------|-------|
| 指定校推薦入学試験 | 16名 | 16名 | 16名 | － | 1.00倍 |
| 公募推薦入学試験前期 | 34名 | 33名 | 9名 | － | 3.67倍 |
| 公募推薦入学試験後期 | 20名 | 19名 | 5名 | － | 3.80倍 |
| 一般入学試験前期 | 55名 | 53名 | 16名 | － | 3.31倍 |
| 一般入学試験後期 | 13名 | 13名 | 2名 | － | 6.50倍 |
| 合計 | 138名 | 134名 | 48名 | － | 2.79倍 |

4 事業団役員(令和3年3月31日現在)

| | | |
|------|-------|--------------------------------------|
| 理事長 | 久野成人 | 医療法人社団育生会理事長(京都久野病院) |
| 副理事長 | 清水鴻一郎 | 医療法人清水会理事長(京都リハビリテーション病院) |
| 常務理事 | 土井直也 | (専)京都中央看護保健大学校事務局長 |
| 理事 | 久保俊一 | (専)京都中央看護保健大学校学校長 |
| // | 清水幸夫 | 医療法人清仁会会長(シミズ病院) |
| // | 高木敏貴 | 京都岡本記念病院院長 |
| // | 武田道子 | 武田病院グループ副理事長(武田病院名誉院長) |
| // | 中谷繁雄 | 京都市保健福祉局医療衛生推進室長 |
| // | 中村正一 | (専)京都中央看護保健大学校同窓会顧問(西陣病院) |
| // | 西城嘉子 | ライフ・イン京都副ケアセンター長 |
| // | 畑 典男 | 長岡病院院長 |
| // | 松井淳琪 | 京都九条病院院長 |
| 監事 | 矢田部衛 | 京都市保健福祉局医療衛生推進室医務衛生課長 |
| // | 吉川順介 | 医療法人社団貴順会会長(吉川病院) |
| 評議員 | 石束佳子 | (専)京都中央看護保健大学校副学校長 |
| // | 石丸庸介 | 医療法人社団石鎚会理事長(京都田辺中央病院) |
| // | 出野 順 | (専)京都中央看護保健大学校事務部長 |
| // | 河村 正 | 元京都市立堀川高等学校校長 |
| // | 菅 知行 | 一般社団法人愛生会理事長(愛生会山科病院) |
| // | 流石智子 | 京都華頂大学教授 |
| // | 高松晃司 | 京都成蹊法律事務所弁護士 |
| // | 津崎桂子 | 一般社団法人京都私立病院協会事務局長 |
| // | 富田哲也 | 社会福祉法人京都博愛会理事長(富田病院) |
| // | 仲田昌司 | 三菱京都病院事務長 |
| // | 平川祐子 | (専)京都中央看護保健大学校同窓会会長(十条武田リハビリテーション病院) |
| // | 真鍋雄一郎 | 医療法人社団医聖会常務理事(八幡中央病院) |